

同窓会

120人、再会喜び合う

「八戸学院」関東の集い

学校名に八戸学院を冠する八戸学院大学、同短期大学、光星高校、野辺地西高校の合同同窓会「関東の集い」が18日、東京・湯島で開かれた。

卒業生や教職員ら約120人が参加し、再会を喜び合った。

4校が合同で同窓会を開くのは今回が2度目。学校法人光星学院の法官新一理事長は「盛大に、にぎやかに同窓会が開催できることに感謝したい。これを契機に会の充実に努めたい」と

あいさつした。

3月に野辺地西高校を卒業し、都内の警備会社で働く村居広さん(18)が卒業生代表で壇上に立ち、「高

校時代につちかった根性と協調性を生かして、さまざまに困難に立ち向かっていきたい」と決意を述べた。

(古川靖隆)